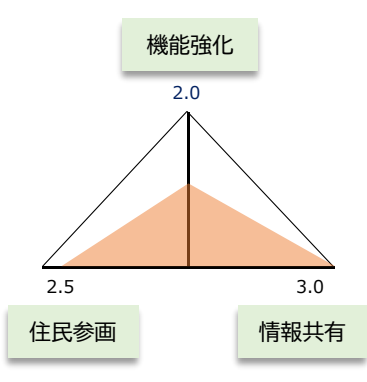
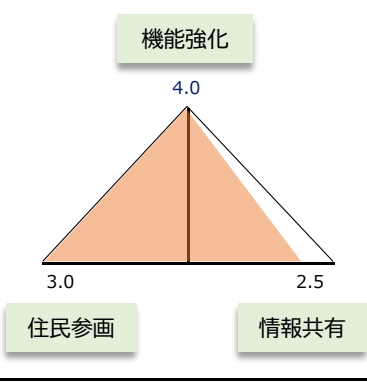
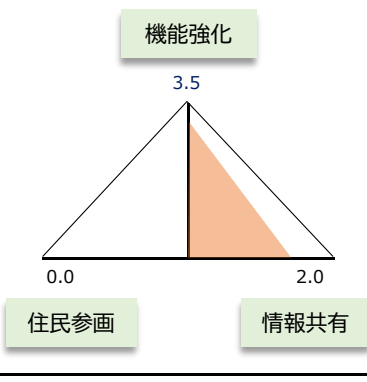


議員活動自己検証シート(公約の取組) 令和7年度										会派名		明日への風		
										期数	(議員歴)	2期	(6年)	
			議員名	検証項目(10項目)						所属委員会 等		産業建設常任委員会 予算決算常任委員会 議会活性化等検討特別委員会 委員長		
掛田勝彦			【検証値の捉え方】 1年間の議員活動・取組内容について…… ➡「ほぼ満足している」= "A" 1.0 ➡「さらに努力する余地があると思う」= "B" 0.5 ➡「思ったような取組ができていない」= "C" 0											
公約を検証する背景(根拠)			議会基本条例前文「市民の代表として選ばれている議員は、市民の負託にこたえる責務を負っている」/21条「この条例の目的及び趣旨の達成状況について検証を行う」											
検証の対象/分野			議会基本条例第4条 議員活動の原則/議会活動の活発化「住民参画」「情報共有」「機能強化」分野の取組について(早稲田大学マニフェスト研究所文献引用)											
検証方法			「公約」について、成果如何に捉われず、その実現に繋がる年間の議員活動・取組内容を自己検証する(本シートに記載する公約内容は自由選択:重複可)											
議会基本条例第4条(議員活動の原則) ①【情報共有】【住民参画】選挙によって選ばれた市民の代表であることを自覚し、市政の課題全般について市民の思いを的確に把握し、市民全体の福祉の向上をめざすこと。 ②【機能強化】議会が言論の場であること、及び合議制機関であることを認識し、議員相互間の自由な討議を重んじること。 ③【機能強化】日常の調査及び研修活動を通じて自らの資質の向上に努めること。 ④【機能強化】地方自治の本旨にのっとり、政策、条例、意見書等の議案を提出する努力をすること。 ⑤【機能強化】【情報共有】市政の課題に関する論点を市民に明らかにするため、一般質問を一問一答方式により行うこと。														
(公約1) 三次市の人口減少対策について										検証	1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等			
三次市のまちの所得向上に全力投球を図ります。										注)検証に繋がる活動等、成果等(事業の見直し等)を記入すること。				
			住民参画 3point	(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)						B	昨今、話題になっている人口減少の内容について、住民や地域との積極的な対話までいかなかった。このテーマでの助言・支援もできていない。このテーマが大きいため、なかなか難しいと感じている。ただし、所得の向上が人の流出防ぎ、また、人の流入を作る考えを持っている。その考えについての話は地域を回る中で話をする事ができた。			
			情報共有 3point	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援						A				
				(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践						A				
				機能強化 4point	(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動						A			
			(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動						A					
			(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信						A					
			(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案						C					
			(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底						C					
			(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討						A					
			(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加						A					
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計				
0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	7.5				
(公約2) 地域内の公共交通の利便性を高めることについて										検証	1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等			
住み慣れた地域で暮らし続けるために交通環境を整備することを提言します。														
			住民参画	(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)						A	令和7年度はこのテーマに注力した。5月から8月末にかけて、自身の広報紙を町内を歩き全戸配布した。その際、公共交通の住民アンケートを行った。あらかじめアンケート用紙を作成し、106名の方からの意見聴取ができた。これを基礎資料として9月定例会の一般質問を行った。市の交通計画の最終年度に合わせて実施することができた。			
			情報共有	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援						A				
				(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践						A				
				機能強化	(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動						A			
			(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動						A					
			(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信						B					
			(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案						A					
			(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底						A					
			(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討						A					
			(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加						A					
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計				
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	9.5				
(公約3) 医療・介護等の人材不足を解消することについて										検証	1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等			
現場の声を聞かせていただき、医療・介護・福祉・保育等の専門職の人材確保するための環境づくりを提言します。														
			住民参画	(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)						C	令和7年度はこのテーマで住民等の対話はできていない。一般質問を行うことを考えていなかったのも、十分でできたとは言えない結果である。令和6年度の一般質問を視聴された専門職の方から、「このテーマを取り上げていただいてありがとうございます」とお礼を言われるような場面があり、その際に介護現場の状況について意見交換をすることができた。			
			情報共有	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援						C				
				(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践						C				
				機能強化	(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動						A			
			(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動						A					
			(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信						C					
			(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案						B					
			(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底						A					
			(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討						A					
			(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加						A					
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計				
0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.5	1.0	1.0	1.0	5.5				
公約に係る年間の議員活動・取組状況の検証と次年度の目標設定や課題の遇出										※昨年度に課題として掲げたことに対する取組や次期の活動目標など				
三次市の人口減少対策について 三次市のまちの所得向上に全力投球を図ります。				活動の一コマ 令和7年度は地域アンケート調査を実施									令和8年度は、地域の住民を対象にしたアンケート結果を返すために広報紙を作製して地域を回り、住民とコミュニケーションをとっていきたい。 また、調査・研究では本市の人口減少対策で言う地域力指数の調査を予定している。公約3のところでは、中山間地域の医療の今後のモデル地区の研究を調査していきたい。そのためには医療連携や医療介護連携なども視野に入れていきたい。	
地域内の公共交通の利便性を高めることについて 住み慣れた地域で暮らし続けるために交通環境を整備することを提言します。														
医療・介護等の人材不足を解消することについて 現場の声を聞かせていただき、医療・介護・福祉・保育等の専門職の人材確保するための環境づくりを提言します。														
無断複製・転用はご遠慮ください。										三次市議会 議会運営委員会				